

## WEB オープンキャンパス Q&A ～法律学科～

### Q. 取得可能な資格／どのような授業をしていくのか。

A. 皆さんが目標に向かって努力することで、税理士、行政書士、司法書士、不動産 鑑定士等、様々な資格を取得することができます。また、高校の地理歴史、公民や中学校社会科の教員免許も取得することができます。さらに、法科大学院に進学することで、司法試験に合格し、弁護士、裁判官、検事になることもできます。実際、法律学科の卒業生で司法試験に合格した人もいます。授業については、講義によっていろいろなスタイルがあります。本学の講義は、大きく分けると、講義科目と演習科目に分類されます。講義科目は、皆さんが高校で受けた授業のスタイルに似ているものであったり、先生の講義の進め方によって多種多様です。演習科目では、少人数のクラスになっているため、教授や学生同士で議論したり、自分の意見をプレゼンテーションで発表したりと、いろんな面で力をつけることができます。

### Q. 公務員試験について、どのような対策を行っているか。

A. 講義以外に「公務員試験対策講座」を開設し、学生の皆さんが合格できるようにサポートしています。また、何と言っても、法律学科の専門必修科目である「憲法」や「民法」は、ほとんどの公務員試験に出題されていますので、専門科目を学ぶことが、公務員試験の勉強にも直結しています。ですから、公務員試験に合格する学生も多いです。

### Q. 法律学科は女子が少ないとかありますか？男女の割合がどのくらいなのか教えて欲しい。

A. 以前に比べて女子学生の数が増えてきたように見えます。正確な数値は分かりませんが、おおよそ男子：6割、女子：4割くらいだと思います。

### Q. 中高の社会免許を取得する際、教育実習として中高どちらにも行けますか？

A. はい、どちらにも行けます。本学科では、高校の地理歴史と公民、中学校社会科の教員免許が取得できますので、自分で判断し教育実習の学校を選択することができます。

### Q. 面接でどんな事を聞かれるか気になります。また取得している検定はどれくらい見ますか？

A. 面接では、様々な事柄について、自分の意見をしっかり述べるのがポイントです。ですから、日頃から新聞やテレビ等で報道される社会の出来事に関心を持ち、常に自分の意見を考える習慣を身に付けるといいでしょう。また、「高校生活で一番頑張ったこと」を自信を持って言えるようにしましょう。検定についてですが、面接での評価には含まれませんが、書類審査の中で考慮する場合があります。また、入学後に有利になる検定としては、英検があります。英検 2 級を取得していると、1 年次の必修科目である「英語 I」と「英語 II」が免除されます。つまり、この 2 つの科目の講義を受けなくても、自動的に単位が取得できるシステムです。

Q. 公務員は地域行政学科でないといけませんか？法律学科で公務員志望です。

A. 公務員には、法律学科でも地域行政学科からでもなれます。前の質問で述べたように、法律学科の専門必修科目である「憲法」と「民法」は、公務員試験に必ず出題されますので、法律学科に進学した方が有利かも知れませんね。

Q. 私は商業高校なのですが、法学部は商業高校の人が行くのは難しい学部ですか？

A. 商業高校や工業高校等の専門高校から入学しても、大丈夫ですよ。現に、法律学科には専門高校出身の学生も在籍しています。法律の基礎から指導しますので、全く不利なことはありません。大切な事は、入学してからのやる気と努力です。

Q. 法学部は卒論がないと聞きましたが、その分普通の課題やレポートが多かったりするのですか？  
また、なぜ卒論がないのですか？

A. 卒論がない分、課題やレポートが多いわけではありません。法律学科では、卒論はありませんが、専門演習という科目があります。この科目では、3年次と4年次が合同で受講し、先輩が後輩に教えたりできるユニークなスタイルです。ここでは、プレゼンや教授との討論を通して、より深い専門的な法律について学ぶことができます。また、卒論がない時間的なゆとりを、専門演習だけでなく、公務員試験対策や様々な資格取得に向けての勉強、さらには就職活動の時間に充てることができるからです。

Q. 法律学科ではどのような学生が必要とされていますか。

A. 法律学科のアドミッションポリシー（入学者受入方針）には、次のように書かれています。

- ① 社会の動きについて、幅広い関心と知識を持っている人
- ② 物事を柔軟かつ論理的に考え、自分の意見を的確に表現できる人
- ③ 多様な意見に耳を傾け、適切な解決策を導き出す努力ができる人

上記の3つのポリシーを意識しながら、これから頑張ってもらいたいと願っています。

Q. 法律学科と地域行政学科の大きな違いはなんですか？

A. この2つの学科は、とても密接な関係になっていますので、共通で学ぶ科目もたくさんあります。大きな違いは、「何を中心に勉強したいか」という基準で判断して下さい。法律学科では、身近な法律から国際的な法律まで幅広くそして深く学び、行政や政治についても勉強することもできます。一方、地域行政学科では、行政や政治について幅広くそして深く学び、法律についても勉強することができます。ですから、いずれの学科からでも、公務員になることができます。つまり、大学で、法律を中心に学びたい人は法律学科へ、行政や政治を中心に学びたい人は地域行政学科がいいと思います。